

準絶滅危惧 (NT)

ヒメスギラン

ヒカゲノカズラ科

Huperzia miyoshiana (Makino) Ching

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 生育地が安定しているが、個体数が少ない。(現況：R0)

■分布 白山高地区

■危険要因 道路工事、踏みつけ

(米山競一)



林 二良

コスギラン

ヒカゲノカズラ科

Huperzia selago (L.) Bernh. ex Schrank et C.F.P.Mart.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 生育地が安定しているが個体数が少ない。(現況：R0)

■分布 白山高地区

■危険要因 道路工事、踏みつけ

(米山競一)



白井伸和

ナガホノナツノハナワラビ

ハナヤスリ科

Botrychium strictum Underw.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 分布域は広いが個体数少なく、採取によって減少傾向にある。(現況：R-)

■分布 中能登区、口能登区、南加賀区

■危険要因 森林伐採・園芸採取、土地造成、道路工事、踏みつけ、自然遷移、産地局限

(米山競一)



林 二良

ナツノハナワラビ

ハナヤスリ科

Botrychium virginianum (L.) Sw.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 分布域は広いが個体数少なく、採取によって減少傾向にある。(現況：R-)

■分布 内浦区、口能登区、南加賀区

■危険要因 森林伐採・管理放棄、園芸採取、自然遷移

(米山競一)



林 二良

トクサ

トクサ科

Equisetum hyemale L. var. *hyemale*

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 分布域は広いが個体数が少ない。(現況：R0)

■分布 加賀中央区

■危険要因 河川開発、河川氾濫、その他(崖地崩壊)

■特記事項 文献：小牧 旌. 1987. 加賀能登の植物図鑑., 石川植物の会(編).
1987. 石川県植物誌. 石川県.

(米山競一)



ISKW 米山競一

ヒメミズワラビ

イノモトソウ科

Ceratopteris gaudichaudii Brongn. var. *vulgaris* Masuyama et Watano

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 耕地整理や作付け転換により失われ、分布地が減少傾向にある。
(現況：V-)

■分布 中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■危険要因 道路工事、土地造成、管理放棄、その他(作付転換等)

(米山競一)



本多郁夫

タチシノブ

イノモトソウ科

Onychium japonicum (Thunb.) Kunze

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 生育地が少なく、人為的な影響を受けやすい場所である。(現況：R-)

■分布 内浦区、中能登区、口能登区、南加賀区

■危険要因 森林伐採、道路工事、動物食害、自然遷移、産地局限

(米山競一)



林 二良

イノモトソウ

イノモトソウ科

Pteris multifida Poir.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 生育地が比較的少なく、開発対象になりやすい場所に生育する。
(現況：R0)

■分布 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■危険要因 道路改修、河川改修

(米山競一)



白井伸和

チャセンシダ

チャセンシダ科

Asplenium trichomanes L.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布地が比較的少なく、開発対象になりやすい地域に分布する。(現況：Rー)
- **分 布** 外浦区、内浦区、口能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 道路改修、河川改修

(米山競一)



白井伸和

コハシゴシダ

ヒメシダ科

Thelypteris angustifrons (Miq.) Ching

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 生育地が少なく、個体数も少ない(現況：R O)
- **分 布** 中能登区、内浦区、南加賀区
- **危険要因** 道路工事、土地造成、踏みつけ、その他(社叢整備)

(米山競一)



林 二良

ハシゴシダ

ヒメシダ科

Thelypteris glanduligera (Kunze) Ching

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布域が広いが個体数が少ない。(現況：R O)
- **分 布** 外浦区、内浦区、口能登・加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、道路工事、河川開発、土地造成、管理放棄、自然遷移、産地局限

(米山競一)



白井伸和

ウラボシノコギリシダ

メシダ科

Athyrium sheareri (Baker.) Ching

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 生育地が少なく個体数が少ない。(現況：R O)
- **分 布** 加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、河川開発、土地造成、道路工事、ダム建設(砂防)

(米山競一)



林 二良

サキモリヌワラビ

メシダ科

Athyrium oblitescens Sa.Kurata

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由 分布域は広いが個体数が少ない。(現況：RO)
- 分布 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、南加賀区
- 危険要因 森林伐採、道路工事、管理放棄、自然遷移

(米山競一)



ISKW 本田雅人

エゾメシダ

メシダ科

Athyrium sinense Rupr.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由 分布域が限られ、個体数が少ない。(現況：RO)
- 分布 白山高地区(亜高山帯の谷・湿地)
- 危険要因 地盤崩壊、自然遷移、自生地は白山国立公園特別保護地区内にある。

(米山競一)

ムクゲシケシダ

メシダ科

Deparia kiusiana (Koidz.) M.Kato

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由 生育地が少なく個体数が少ない。(現況：RO)
- 分布 南加賀区、加賀中央区
- 危険要因 森林伐採、林道整備

(米山競一)



ISKW 米山競一

ヘラシダ

メシダ科

Diplazium subsinuatum (Wall. ex Hook. et Grev.) Tagawa

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由 群生するが生育地が少ない。(現況：RO)
- 分布 内浦区、中能登区、加賀中央区、南加賀区
- 危険要因 森林伐採、河川開発、土地造成、園芸採取、自然遷移
- 特記事項 志賀町指定天然記念物

(米山競一)



林 二良

オオヒメワラビモドキ

メシダ科

Deparia unifurcata (Baker) M.Kato

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが、生育地は人為的影響を受け易い。(現況：R O)
- **分布** 内浦区、口能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、河川工事、道路工事、ダム工事(砂防)、自然遷移

(米山競一)

シロヤマシダ

イワヤシダ科

Diplazium hachijoense Nakai

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布域が地域的に偏り個体数が少ない。(現況：R O)
- **分布** 口能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、道路工事

(米山競一)



林 二良

準絶滅危惧

ノコギリシダ

イワヤシダ科

Diplazium wichurae (Mett.) Diels

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが個体数が少ない。(現況：R O)
- **分布** 外浦区、内浦区、中能登区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、河川開発、道路工事

(米山競一)



林 二良

ヌリワラビ

ヌリワラビ科

Rhachidosorus mesosorus (Makino) Ching

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが生育地の危険要因が多く、減少傾向にある。(現況：R -)
- **分布** 外浦区、口能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 道路工事、森林伐採、自然災害

(米山競一)



林 二良

オサシダ

シシガシラ科

Struthiopteris amabilis (Makino) Ching

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが個体数が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 内浦区、口能登区、加賀中央区、南加賀区、白山高地区。
- **危険要因** 道路工事、河川開発、その他(崖地崩壊)。

(米山競一)



林 二良

ハカタシダ

オシダ科

Arachniodes simplicior (Makino) Ohwi

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが、個体数が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区、内浦区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、河川開発、道路工事、動物食害、管理放棄、自然遷移、産地局限

(米山競一)



林 二良

ミヤコヤブソテツ

オシダ科

Cyrtomium yamamotoi Tagawa

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが個体数が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 中能登区、口能登区、南加賀区
- **危険要因** 道路工事、海岸開発

(米山競一)



ISKW 小野ふみ系

ミサキカグマ

オシダ科

Dryopteris chinensis (Baker) Koidz.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地が比較的少なく、人為的影響を受けやすい場所である。(現況：RO)
- **分 布** 加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、道路工事、自然遷移、踏み付け、産地局限

(米山競一)



林 二良

マルバベニシダ

オシダ科

Dryopteris fuscipes C.Chr.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布地が限られ個体数が少ない。(現況：R O)
- **分 布** 南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、道路工事、動物食害、自然遷移

(米山競一)



林 二良

カラフトメンマ

オシダ科

Dryopteris sichotensis Kom.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 地域的に偏り、個体数が少ない。(現況：R O)
- **分 布** 白山高地区
- **危険要因** 河川工事、その他(斜面崩壊)

(米山競一)



白井伸和

ホソイノデ

オシダ科

Polystichum braunii (Spenn.) Fee

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布域が狭く、個体数が少ない。(現況：R O)
- **分 布** 南加賀区、白山高地区
- **危険要因** 道路工事、自然遷移、産地局限

(米山競一)



林 二良

サイゴクイノデ

オシダ科

Polystichum pseudomakinoi Tagawa

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが個体数が少ない。(現況：R O)
- **分 布** 中能登区、内浦区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、林道工事、管理放棄、自然遷移

(米山競一)



白井伸和

イノデモドキ

オシダ科

Polystichum tagawanum Sa.Kurata

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 分布域が広いが個体数が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 内浦区、中能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、河川工事、道路工事、自然遷移、産地局限

(米山競一)



林 二良

ヒメカナワラビ

オシダ科

Polystichum tsus-simense (Hook.) J. Sm. var. *tsus-simense*

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが個体数が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 口能登区、中能登区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、河川改修、道路工事、自然遷移

(米山競一)



林 二良

シノブ

シノブ科

Davallia mariesii T.Moore ex Baker

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地が稀で個体数が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、河川開発

(米山競一)



林 二良

マメヅタ

ウラボシ科

Lemmaphyllum microphyllum C.Presl

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 分布域は広いが生育環境が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、加賀中央区
- **危険要因** 森林伐採

(米山競一)



林 二良

ナガオノキシノブ

ウラボシ科

Lepisorus angustus Ching

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 生育環境が少なく、個体数も少ない。(現況：R-)

■分布 南加賀区

■危険要因 森林伐採、その他(倒木)

(米山競一)



白井伸和

ホテイシダ

ウラボシ科

Lepisorus annuifrons (Makino) Ching

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 ブナ帯の古木群に着生するが伐採によって生育地が減少。(現況：R0)

■分布 南加賀区

■危険要因 森林伐採、その他(倒木)

(米山競一)



白井伸和

ミヤマノキシノブ

ウラボシ科

Lepisorus ussuriensis (Regel et Maack) Ching var. *distans* (Makino) Tagawa

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 生育環境が失われ減少している。(現況：R-)

■分布 南加賀区

■危険要因 森林伐採、その他(倒木)

(米山競一)



白井伸和

ヒメサジラン

ウラボシ科

Loxogramme grammitoides (Baker) C.Chr.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■選定理由 分布域は広いが、生育地、個体数ともに少ない。(現況：R0)

■分布 内浦区、口能登区、南加賀区

■危険要因 森林伐採、自然遷移、産地局限

(米山競一)



林 二良

カラクサシダ

ウラボシ科

Pleurosoriopsis makinoi (Maxim. ex Makino) Fomin

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 生育環境が人為的な影響を受けやすい場所にある。(現況：R0)

■**分 布** 外浦区、内浦区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、河川開発、自然遷移、産地局限

(米山競一)



林 二良

ミツデウラボシ

ウラボシ科

Selliguea hastata (Thunb.) Fraser-Jenk.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 分布域は広いが生育地が少なく、生育環境が減少している。(現況：R-)

■**分 布** 内浦区、中能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 河川開発、土地造成、道路工事、ダム建設

(米山競一)



本多郁夫

キャラボク

イチイ科

Taxus cuspidata Siebold et Zucc. var. *nana* Hort. ex Re hder

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 分布域が狭く、個体数が少ない。(現況：R-)

■**分 布** 南加賀区、白山高地区

■**危険要因** 園芸採取、自然遷移

(米山競一)



白井伸和

ジュンサイ

ジュンサイ科

Brasenia schreberi J.F.Gmel.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内の池沼に広く生育していたが、かつてと大きく生育環境が変化したため、個体数が減少した。(現況：R0)

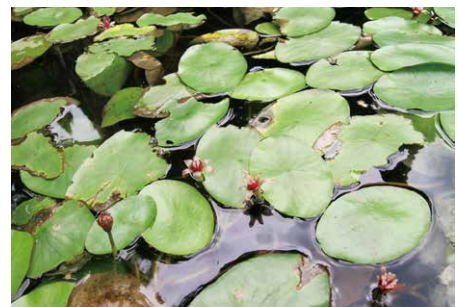
■**分 布** 県内全域。

■**危険要因** 池沼開発、土地造成、水質汚濁、自然遷移、農薬汚染、管理放棄。

■**特記事項** 富栄養化の進行で自生地が減少している。

文献：角野康郎. 2014. 日本の水草. 文一総合出版.

(中野真理子)



小野ふみ系

コウホネ

スイレン科

Nuphar japonicum DC.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 低地の浅い池沼や田を流れるゆるやかな川などに群生する抽水植物で、生育地が減少した。(現況：R-)

■**分 布** 県内全域

■**危険要因** 池沼開発、河川開発、湿地開発、土地造成、水質汚濁、自然遷移、産地局限

(中野真理子)



本多郁夫

ヒツジグサ

スイレン科

Nymphaea tetragona Georgi var. *angusta* Casp.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** この分類群は県内の池沼に広く生育していたが、生育環境の変化によって個体数が激減した。(現況：RO)

■**分 布** 県内全域

■**危険要因** 池沼開発、湿地開発、土地造成、園芸採取、水質汚濁、農薬汚染、管理放棄、自然遷移

(中野真理子)



濱野一郎

ハンゲショウ

ドクダミ科

Saururus chinensis (Lour.) Baill.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** かつて県内の湿地等に多く見られたが、生育地の環境変化で激減した。(現況：RO)

■**分 布** 県内全域

■**危険要因** 湿地開発、土地造成、道路工事、自然遷移、園芸採取

(中野真理子)



本多郁夫

アブラチャン

クスノキ科

Lindera praecox (Siebold et Zucc.) Blume

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 石川県では400m以下の山地斜面下部から沢沿いの湿ったところに生育し、個体数は少ない。(現況：RO)

■**分 布** 南加賀区及び加賀中央区のヤブツバキクラス域上部に分布する。

■**危険要因** 森林伐採、道路工事、自然遷移

(高木政喜)



白井伸和

ヒメザゼンソウ

サトイモ科

Symplocarpus nipponicus Makino

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** やや稀産の植物で、生育地の湿地が失われていく危険が大きい。(現況：RO)
- 分 布** 舩倉島・七ツ島、白山高地区を除く県下全域(外浦区を含む)。
- 危険要因** 湿地開発、池沼開発、土地造成

(古池 博)



本多郁夫

ヒメイワショウブ

チシマゼキショウ科

Tofieldia okuboi Makino

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 稀産の植物で産地が限定されている。(現況：RO)
- 分 布** 白山高地区
- 危険要因** 産地局限、自然遷移

(古池 博)



林 二良

ノトウミヒルモ

トチカガミ科

Halophila noppinica J.Kudo subsp. *notoensis* Ohba et Miyata nom. nud.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 準絶滅危惧

- 選定理由** 分布域が限られていて、しかも縮小しつつある。(現況：RO)
- 分 布** 奥能登の内浦区の内湾(水深：2～10m)。
- 危険要因** 海岸開発、水質汚濁
- 特記事項** 石川県産のこの分類群は、従来、ウミヒルモ *H. ovalis* (R.Br.) Hook.fil. とされていた。(古池 博)



林 二良

ホッスモ

トチカガミ科

Najas graminea Delile

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 従前は、県下の池沼にしばしば見られた種類であるが、近年減少した。(現況：V-)
- 分 布** 外浦区、中能登区、南加賀区
- 危険要因** 池沼開発

(古池 博)



白井伸和

エビアマモ

アマモ科

Phyllospadix japonicus Makino

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 準絶滅危惧

- **選定理由** 海岸工事や水質汚染により、海岸環境が近年悪化した場所が増加し、もともと希少な水草である本種の生育に脅威となりつつある。(現況：RO)
- **分 布** 国内は太平洋側は茨城県以南、日本海側は新潟県以南、九州。県内は対馬海流の影響下にある岩石海岸(中能登区以北、南加賀区)
- **危険要因** 海岸開発、水質汚染

(古池 博)

スゲアマモ

アマモ科

Zostera caespitosa Miki

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 準絶滅危惧

- **選定理由** 近年、著しく減少している。(現況：V-)
- **分 布** 能登を中心に広く県内に分布。アマモとともに藻場を形成する。
- **危険要因** 海岸開発、水質汚濁

(古池 博)



ISKW 小野ふみ系

コアマモ

アマモ科

Zostera japonica Asch. et Graebn.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 沿岸域の海産沈水植物。普通の種類であるが、かなり減少傾向にある。(現況：VO)
- **分 布** 北海道、本州、四国、九州の海岸に分布。東アジアの亜寒帯～熱帯に広く分布する。内浦区、中能登区。
- **危険要因** 海岸開発(埋め立て)、水質汚濁

(古池 博)



ISKW 小野ふみ系

エビモ

ヒルムシロ科

Potamogeton crispus L.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 従前はごく普通の植物であったが、近年急激に減少した。(現況：VO)
- **分 布** かつては、白山高地区以外に広く分布。今回は加賀中央区、南加賀区からの報告があった。
- **危険要因** 河川開発、水質汚濁

(古池 博)



白井伸和

準絶滅危惧

キヌガサソウ

シュロソウ科

Kinugasa japonica (Franch. et Savat.) Tatew. et C.Suto

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 稀産の植物で産地、生育環境が限定されている。(現況：RO)

■**分 布** 白山高地区

■**危険要因** 産地局限、自然遷移

(古池 博)



白井伸和

コシノコバイモ

ユリ科

Fritillaria koidzumiana Ohwi

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

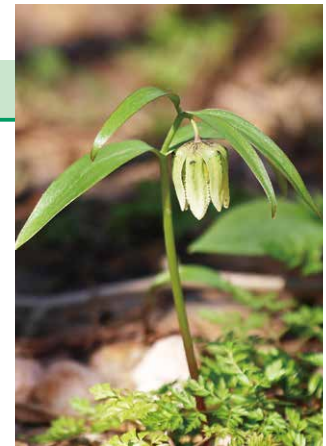
■**選定理由** 従来も産量の少ない植物であったが、近年、急減した。(現況：V-)

■**形 態** 鱗茎は2個、茎の高さは10cm程度。葉は下部は対生で上部では三輪生となる場合が多い。花は茎頂に1個、下向きに着く。花被片は6枚、長さ15~20mm程度、淡黄色で紫の網目模様がある。内花被片の縁と内側の中脈にそって、毛状の突起が顕著。

■**分 布** 北陸と東北が主な分布地であるが、愛知、岐阜、長野、静岡などの各県から報告がある。県内では、カタクリと似た分布で、加賀中央区と南加賀区に分布、能登には分布しない。

■**危険要因** 産地局限、園芸採取

(古池 博)



本多郁夫

ササユリ

ユリ科

Lilium japonicum Houtt.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 従来、普通に見られる植物であったが、近年急速に減少の経過をたどっている。(現況：V-)

■**分 布** 舩倉島、七ツ島を除き全県下に分布。

■**危険要因** 園芸採取、管理放棄、自然遷移

(古池 博)



本多郁夫

コオニユリ

ユリ科

Lilium leichtlinii Hook. f. f. *pseudotigrinum* (Carriere) H.Hara et Kitam.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 稀産の分類群で、県下には海岸のコオニユリ(狭義)と山地深谷のホンバコオニユリを区別することがあるが生態型と思われる。いずれも減少しつつある。(現況：RO)

■**分 布** 県下全域

■**危険要因** 河川開発、海岸開発、道路工事、園芸採取

(古池 博)



本多郁夫

ツチアケビ

ラン科

Cyrtosia septentrionalis (Rchb.f.) Garay

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 産地、個体数とも少ない。(現況：R0)
- **分布** 舂倉島・七ツ島を除く県下全域。
- **危険要因** 森林伐採、土地造成、踏みつけ、自然遷移、産地局限

(古池 博)



本多郁夫

ハクサンチドリ

ラン科

Dactylorhiza aristata (Fisch. ex Lindl.)Soo

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 石川県では限られた場所に分布する稀産の植物。美しく目立ちやすいので採取されたり、損傷を受ける危険がきわめて大きい。(現況：R0)
- **分布** 白山高地区
- **危険要因** 薬用採取、踏みつけ

(古池 博)



白井伸和

コイチヨウラン

ラン科

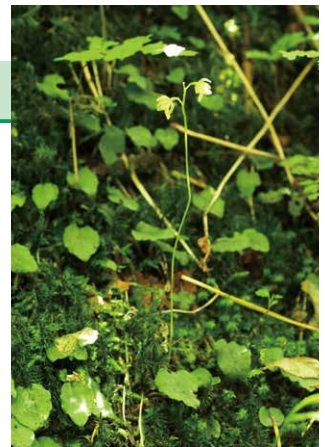
Ehippianthus schmidtii Rchb. f.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 本県では稀産の植物である。(現況：R0)
- **分布** 加賀中央区・南加賀区のプロナクラス域上部、白山高地区。
- **危険要因** 道路工事、踏みつけ、自然遷移、不明

(古池 博)



林 二良

カキラン

ラン科

Epipactis thunbergii A. Gray

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 従来、時どき見ることのできる植物であったが近年、減少しつつある。(現況：R-)
- **分布** 舂倉島・七ツ島、白山高地区を除く県下全域。
- **危険要因** 自然遷移、草地開発

(古池 博)



本多郁夫

オキノヤガラ

ラン科

Gastrodia elata Blume

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

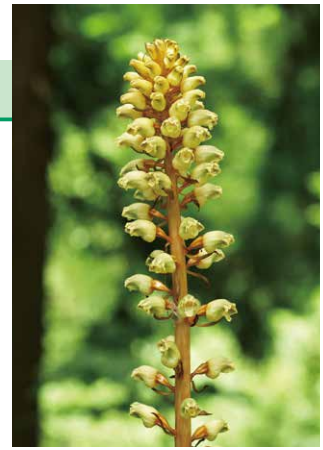
環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 産地、個体数とも少ない。(現況：R0)

■**分 布** 舩倉島・七ツ島を除く県下全域。

■**危険要因** 不明

(古池 博)



林 二良

クロヤツシロラン

ラン科

Gastrodia pubilabiata Sawa

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 本県では稀産の植物で、現在知られている産地は数か所しかない。(現況：R+)

■**分 布** 詳細は不明。神奈川、高知、静岡、鹿児島各県に分布。南加賀区、加賀中央区、奥能登。

■**危険要因** 森林伐採

■**特記事項** 花期以外の時期でのアキザキヤツシロランとの区別は困難。少し前までは本県では極めて稀産と考えられていたが、最近の調査で新産地が確認された。文献：杉本順一、1984. 静岡県植物誌、金沢大学総合移転特別委員会・金沢大学理学部植物園、1996. 金沢大学総合移転第Ⅱ期計画地内植物調査報告

(古池 博)



本多郁夫

テガタチドリ

ラン科

Gymnadenia conopsea (L.) R. Br.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 本県では稀産の植物である。(現況：R0)

■**分 布** 白山高地区

■**危険要因** 不明

(古池 博)



白井伸和

クモキリソウ

ラン科

Liparis kumokiri F. Maek.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** かつてはしばしば見られた種類であるが、現在は稀産の植物となっている。(現況：V0)

■**分 布** 奥能登、口能登・加賀中央部、南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、道路工事、園芸採取、踏みつけ、自然遷移、産地局限

(古池 博)



本多郁夫

キンチョドリ

ラン科

Platanthera ophrydioides F.Schmidt

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 本県では生育地の限られた稀産の植物である。(現況：R0)

■分布 白山高地区

■危険要因 産地局限と踏みつけ、自然遷移など。

(古池 博)



白井伸和

ホンバノキンチョドリ

ラン科

Platanthera tipuloides (L.f.) Lindl. subsp. *tupiloides* var. *sororia* (Schltr.) Soo

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 本県では稀産の植物である。(現況：R0)

■分布 白山高地区

■危険要因 不明

(古池 博)



白井伸和

ヒトツボクロ

ラン科

Tipularia japonica Matsum.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 従来、石川県では、しばしば見られる植物であったが、近年、減少しつつある。里山の管理放棄により、アカマツ林のような明るい林床が消失しつつあることが原因と思われる。(現況：R0)

■分布 奥能登、口能登・加賀中央部、白山麓をふくむ南加賀。

■危険要因 森林伐採、土地造成、園芸採取、踏みつけ、自然遷移

(古池 博)



林 二良

ノハナショウブ

アヤメ科

Iris ensata Thunb. var. *spontanea* (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 従前は、湿地にしばしば認められた植物であるが、近年、湿地の減少により、著しく減少した。(現況：R-)

■分布 舳倉島・七ツ島、白山高地区を除き、県下に広く分布。

■危険要因 森林伐採、池沼開発、土地造成、湿地開発、道路工事、園芸採取、踏みつけ、自然遷移

(古池 博)



本多郁夫

ヒメシャガ

アヤメ科

Iris gracilipes A. Gray

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 準絶滅危惧

■**選定理由** 生育地が山地の岩場が生育地などで分布域が狭く、花が美しく園芸採取されやすい。(現況：R-)

■**分 布** 石川県各地(舩倉島・七ツ島、能登外浦区を除く)。

■**危険要因** 園芸採取、道路工事、森林伐採、自然遷移、その他(登山路整備)

■**特記事項** 近年、森林伐採、道路工事による生育環境の破壊がやや抑制気味である。

(古池 博)



白井伸和

ヒメニラ

ヒガンバナ科

Allium monanthum Maxim.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** もともと稀な植物であるが、減少傾向にある。(現況：RO)

■**分 布** 北海道、本州、四国に分布。さらに朝鮮、中国(東北)、ウスリー地方に分布する。県内では従来は、口能登区をふくむ能登全域と加賀中央区に分布することが確認されていたが、近年の調査では外浦区、中能登区からの報告がある。

■**危険要因** 森林伐採、管理放棄、土地造成、道路工事

(古池 博)



小野ふみ系

ギョウジャニンニク

ヒガンバナ科

Allium victralis L. subsp. *platyphyllum* Hulten

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

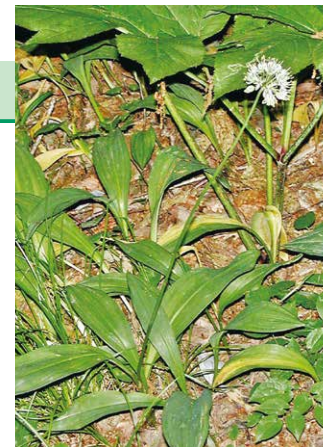
環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 近年の山菜ブームで採取が活発に行われ、減少に向かっている。(現況：R-)

■**分 布** 国内は近畿以北北海道。千島、カムチャッカ、中国、シベリア東部にいたる。県内は、外浦区、内浦区、南加賀区(山地帯)、白山高地区の下部。

■**危険要因** その他(山菜採取)

(古池 博)



本多郁夫

ヤブミョウガ

ツククサ科

Pollia japonica Thunb

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 石川県ではやや稀産の植物であることに変わりはないが、近年増加傾向にある。(現況：R+)

■**分 布** 本州、四国、九州に分布。さらに台湾と中国本土に分布。県内では、従来は能登半島、加賀中央区、南加賀区に分布していたが拡大しつつある。

■**危険要因** 森林伐採、草地開発、自然遷移、その他

(古池 博)



本多郁夫

ヤマトミクリ

ガマ科

Sparganium fallax Graebn.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 準絶滅危惧

- 選定理由 従来、本県ではかなり稀な植物であるが、池沼開発や水路の減少により、生育環境が悪化している。(現況：RO)
- 分布 南加賀区、中能登区、加賀中央区。
- 危険要因 産地局限、池沼開発など。
- 特記事項 角野康雄. 1994. 日本水草図鑑. 179. 文一総合出版. 東京.
(古池 博)



白井伸和

ドロイ

イグサ科

Juncus gllacillimus (Buchenau) V.I.Krecz et Gontsch.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 本種の生育地は、能登半島外浦の岩石海岸に散在する海岸泥湿地である。持続的な海岸開発と、ナホトカ号重油汚染による重油・汚染漂着物の残留で劣化・喪失が進行。(現況：RO)
- 分布 国内では、北海道、本州、四国、九州。サハリン、中国、朝鮮半島、シベリア東部にいたる。県内では、外浦区が主な産地。
- 危険要因 海岸開発、その他(重油汚染災害)

(古池 博)



ISKW 小野ふみ系

準絶滅危惧

ミヤマヌカボシソウ

イグサ科

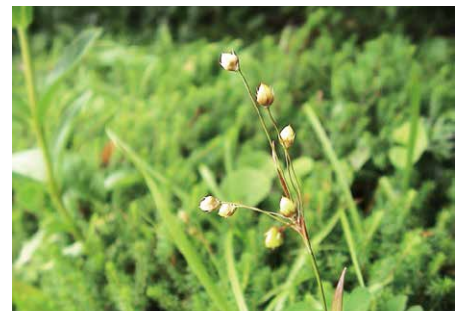
Luzula jimboi Miyabe et Kudo subsp. *atrotepala* Z.Kaplan

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 高山帯・亜高山帯の特定の環境下に生育する、分布域の狭い稀産の植物である。(現況：RO)
- 分布 白山高地区
- 危険要因 その他(気候変動)

(古池 博)



白井伸和

タカネスズメノヒエ

イグサ科

Luzula oligantha Sam.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 分布域が狭く、やや稀産の植物である。(現況：RO)
- 分布 白山高地区
- 危険要因 自然遷移、踏みつけ

(古池 博)



白井伸和

ハリガネスゲ

カヤツリグサ科

Carex capillacea Boott

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育環境に限られ、個体数も少ない。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区(輪島市)内浦区(能登町、穴水町)、口能登区(志賀町、中能登町)、加賀中央区(金沢市キゴ山)、南加賀区(小松市、加賀市)
- **危険要因** 湿地開発、自然遷移、その他(イノシシによる攪乱)
(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

ミヤマジュズスゲ

カヤツリグサ科

Carex dissitiflora Franch.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 山地の林内に生育するが、県内の分布は局所的。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区(輪島市三井)、口能登区(中能登町石動山)、南加賀区(白山市清水谷、白山市大田谷、小松市鈴ヶ岳、加賀市熊坂町)
- **危険要因** 産地局限
(白井伸和)



林 二良

ヒロハノオオタマツリスゲ

カヤツリグサ科

Carex filipes Franch. et Sav. var. *arakiana* (Ohwi) Ohwi

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 県内では近年認識されるようになったもので、確認された自生地も局所的である。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区(輪島市門前大釜地区)、南加賀区(加賀市山中町荒谷)
- **危険要因** 森林開発、産地局限
(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

タニガワスゲ

カヤツリグサ科

Carex forficula Franch. et Sav.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 県内の分布は局所的で、生育環境も限られる。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、南加賀区。山地の溪畔に生育する。
- **危険要因** 河川開発、産地局限
(白井伸和)



林 二良

ヤマアゼスゲ

カヤツリグサ科

Carex heterolepis Bunge

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由** 県内では手取川沿岸にはやや多いが、他では分布域が限られる。(現況：RO)
- 分布** 口能登区(中能登町鹿島地区、押水町)、加賀中央区(犀川、浅野川)、南加賀区(手取川沿岸)
- 危険要因** 河川開発。
- 特記事項** 文献：川原健彰. 1990. 手取川の植物 第六報。

(白井伸和)



米山競一

センダイスゲ

カヤツリグサ科

Carex sendaica Franch.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由** 県内では日本海に面した海岸林に点在するが、局所的である。(現況：RO)
- 分布** 外浦区(珠洲市、志賀町富来地区)、中能登区(志賀町、羽咋市)、口能登区(羽咋市)、南加賀区(加賀市片野海岸)
- 危険要因** 海岸開発、自然遷移。
- 特記事項** 生育地の一部は能登半島国定公園および越前加賀海岸国定公園内にある。なお、本種は近縁のナキリスゲに似るが、ナキリスゲが密に叢生するのに対し、本種は地中に匍枝を伸ばして株はゆるく拡がる。小穂は3~4個とナキリスゲより少ない。ナキリスゲC. lenta D. Donの変種として扱われることもあるが、ナキリスゲと同所的に生育する場合にも形態的に連続しないように感じられるので、ここでは独立種とする説をとった。文献：勝山輝男. 2005. 日本のスゲ. 文一総合出版. 東京. 秋山茂雄. 1955. 極東亞産スゲ属植物. 北海道大学. 札幌市。

(白井伸和)



ISKW 大畑 弘

タチスゲ

カヤツリグサ科

Carex maculata Boott

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由** 県内の分布は局所的で、生育環境も限られる。(現況：RO)
- 分布** 外浦区(珠洲市、志賀町、羽咋市)、内浦区(穴水町)、口能登区(七尾市)、加賀中央区(金沢市卯辰山)。なお、卯辰山の記録は古い標本による。
- 危険要因** 湿地開発など。

(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

シバスゲ

カヤツリグサ科

Carex nervata Franch. et Sav.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由** 分布は局所的で個体数は少ない。過去の標本記録により県内各地に産することは確認されたが、今回の調査では新たな分布情報は得られなかった。(現況：RO)
- 分布** 内浦区(珠洲市粟津、能登町程谷)、中能登区(中能登町末坂)、加賀中央区(川北町九斗島)、南加賀区(加賀市山中水無山)
- 危険要因** 産地局限

(白井伸和)

グレースゲ

カヤツリグサ科

Carex parciflora Boott var. *parciflora*

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 県内では近年に認識されるようになった。自生地は局所的で少ない。(現況：R0)
- 分 布** 南加賀区(白山市白峰大杉谷および宮谷、小松市横谷)
- 危険要因** 河川開発、産地局限
- 特記事項** 自生地の一部は白山国立公園内にある。

(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

タカネマスクサ

カヤツリグサ科

Carex planata Franch. et Sav.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 生育地が限られ、個体数が少ない。(現況：R0)
- 分 布** 外浦区、中能登区、口能登区
- 危険要因** 河川開発、自然遷移、産地局限

(白井伸和)



林 二良

シオクグ

カヤツリグサ科

Carex scabrifolia Steud.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 生育環境が海岸の塩湿地に限られ局所的である。また、近年は波浪による浸食により衰退しつつある個体群がみられる。(現況：R-)
- 分 布** 外浦区(珠洲市シャク崎、輪島市輪島崎町、志賀町海士岬)、中能登区(志賀町赤住、志賀町上野、羽咋市柴垣、七尾市唐島)
- 危険要因** 海岸開発、その他(地球温暖化に伴う海面上昇による波浪の影響の増大)

(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

ヒトモトスキ

カヤツリグサ科

Cladium jamaicense Crantz subsp. *chinense* (Nees) T.Koyama

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 生育環境に限られる。(現況：R0)
- 分 布** 舳倉島、外浦区(志賀町富来地区)、内浦区(珠洲市、能登町、穴水町)、中能登区(羽咋市、七尾市能登島)、南加賀区(加賀市黒崎~片野海岸)。海岸の湿った場所に生育。
- 危険要因** 海岸開発
- 特記事項** 生育地の一部は能登半島国定公園および越前加賀海岸国定公園内にある。また、志賀町指定天然記念物に指定されている。

(白井伸和)



白井伸和

オオイヌノハナヒゲ

カヤツリグサ科

Rhynchospora fauriei Franch.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 生育環境に限られている。(現況：RO)
- 分布 白山高地区を除く県内各地。平地から低山の水湿地に生育。
- 危険要因 湿地開発、管理放棄、自然遷移
- 特記事項 イヌノハナヒゲに似た大型種で、刺針状花被片の長さは瘦果の3倍以上あり下向きにざらつく。

(白井伸和)



林 二良

ミヤマホタルイ

カヤツリグサ科

Schoenoplectus hondoensis (Ohwi) Hayas.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 高所の湿地に生育し、分布は局所的。(現況：RO)
- 分布 白山高地区
- 危険要因 その他(湿地の乾燥化や遷移進行など)

(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

ホガエリガヤ

イネ科

Brylkinia caudata (Munro ex A. Gray) F.Schmidt

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 深山の林内に生育するが局所的である。(現況：RO)
- 分布 白山高地区、南加賀区。白山麓のブナ帯より上の森林のほか、低山にもまれに分布。
- 危険要因 森林伐採、道路工事、自然遷移

(白井伸和)



林 二良

シロウマノガリヤス

イネ科

Calamagrostis fauriei Hack. var. *intermedia* T. Shimizu

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 高山の湿生草地に生育環境に限られる。(現況：RO)
- 分布 白山高地区
- 危険要因 温暖化の進行にともなう自然遷移。また、中生～乾生草地に生えるヒゲノガリヤスとのすみわけは見られるものの、交雑の進行による遺伝子汚染の影響が懸念される。
- 特記事項 東北地方～新潟県中部に分布する基本変種のカニツリノガリヤスに似るが、小軸突起が伸びない。カニツリノガリヤスとヒゲノガリヤスとの浸透性交雑により生じたと考えられ、ヒゲノガリヤスとの間に形態的な連続がみられる。ヒゲノガリヤスの変種として記載されたオオヒゲガリヤスに含める考え方もある。文献：清水建美, 1983. 原色新日本高山植物図鑑Ⅱ. 保育社。

(白井伸和)



ISKW 白井伸和

オニノガリヤス

イネ科

Calamagrostis gigas Takeda

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 少数の標本記録があるのみで、産地は局限される。(現況：RO)
- 分布** 白山高地区(西俣谷川、赤兎山、別山～三ノ峰、三ノ峰～杉峠、蛇谷源流)
- 危険要因** 自然遷移(チシマザサの増加など)、産地局限
- 特記事項** 採集された場所はいずれも白山国立公園内にある。文献：橋本光政・里見信生.1973. 白山の植物目録(三). 金沢大学理学部附属植物園年報 4: 15-28.

(白井伸和)

ヒナガリヤス

イネ科

Calamagrostis nana Takeda

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 白山の風衝草原に見られるがやや局所的である。(現況：RO)
- 分布** 白山高地区
- 危険要因** 温暖化にともなう、自然遷移。
- 特記事項** 生育地は白山国立公園特別保護地区内にある。

(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

ミヤマウシノケグサ

イネ科

Festuca ovina L. subsp. *ruprechtii* (Boiss.) Tzvelev

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 高山の限られた環境に生育する。(現況：RO)
- 分布** 白山高地区。風衝地の岩場や砂礫地に生育。
- 危険要因** 温暖化にともなう、自然遷移。
- 特記事項** 生育地は白山国立公園特別保護地区内にある。

(白井伸和)



白井伸和

ムツオレグサ

イネ科

Glyceria acutiflora Torr.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 環境変化の影響を受けやすい水湿地に生える。(現況：RO)
- 分布** 県内各地の低地の水湿地。
- 危険要因** 湿地開発、自然遷移

(白井伸和)



小野ふみ系

アズマガヤ

イネ科

Hystrix duthiei (Stapf) Bor subsp. *longearistata* (Hack.) Baden, Fred. et Seberg

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 分布は局所的で個体数も少ない。(現況：RO)
- 分布 外浦区、中能登区、口能登区、南加賀区
- 危険要因 森林伐採、自然遷移

(白井伸和)



古場田良次

チョウセンガリヤス

イネ科

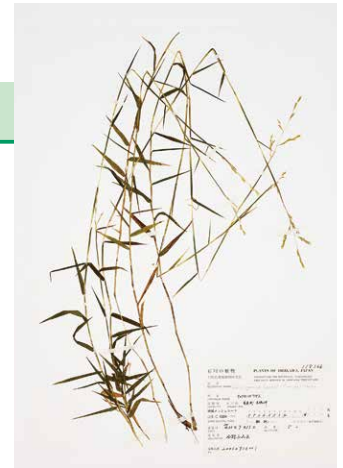
Kengia hackelii (Honda) J.G.Packer

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 生育環境が減少しており、個体数も多くない。(現況：RO)
- 分布 県内各地
- 危険要因 自然遷移。アカマツ林など明るく乾いた林や、川原の草地などに生えるため、遷移の進行による減少が懸念される。

(白井伸和)



ISKW 小野ふみ系

トウササクサ

イネ科

Lophatherum sinense Rendle

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 県内の分布域は局所的。(現況：RO)
- 分布 内浦区(穴水町)、口能登区(志賀町田中、中能登町鳥屋地区、七尾市八幡)、加賀中央区(金沢市)、南加賀区。能登地方ではごく稀。
- 危険要因 森林伐採。
- 特記事項 葉鞘無毛の型をケナシトウササクサ、*leiophyllum* T. Koyamaとして分ける場合もあり、本県のもはほとんどこの型と思われる。能登地方の地域個体群は絶滅のおそれがある。文献：伊藤至・小山鉄夫、1956. タウササクサの事。植物研究雑誌 31(3):6.

(白井伸和)



白井伸和

ヌマガヤ

イネ科

Moliniopsis japonica (Hack.) Hayata

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- 選定理由 生育環境に限られる。(現況：RO)
- 分布 南加賀区(加賀市敷地、加賀市尾中、小松市蓮代寺町、能美市辰口)、白山高地区。南加賀地域の低地の水湿地にみられる低所型と、白山のフナ帯から亜高山帯の湿生草原にみられる高所型とは若干の形態的差異がみられる。
- 危険要因 湿地開発、自然遷移
- 特記事項 高所型の生育地の大部分は白山国立公園内にある。低所型は壮大な花序をつけ、葉裏や花序中軸が著しくざらつき、花序枝の付け根に微毛や微針が密生するのに対し、高所型はやや小型で葉裏、花序中軸、花序枝の付け、根は平滑である。東北地方の高山から品種コヌマガヤ *f. rupestris* Koidz. が記載されており、本県の高所型もこれに含まれるかどうか今後の検討が必要。

(白井伸和)



本多郁夫

アイアシ

イネ科

Phacelurus latifolius (Steud.) Ohwi

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 分布域が狭く局所的で、生育環境も限られる。(現況：RO)
- **分 布** 舂倉島、内浦区、中能登区。海岸の湿った草地に生育する。
- **危険要因** 海岸開発、産地局限
- **特記事項** 生育地の一部は能登半島国定公園内にある。

(白井伸和)



白井伸和

アイヌソモソモ

イネ科

Poa fauriei Hack.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地が局所的で、個体数も少ない。(現況：RO)
- **分 布** 加賀中央区、白山高地区、南加賀区(加賀市山中地区)。亜高山帯の草原が主な生育地であるが、まれに低標高地の岩場にも見られる。
- **危険要因** 温暖化にともなう自然遷移。低地の自生地は道路開発。
- **特記事項** 生育地の一部は白山国立公園内にある。

(白井伸和)



白井伸和

ハクサンイチゴツナギ

イネ科

Poa hakusanensis Hack.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地が高山草原に限られ、個体数も少ない。(現況：RO)
- **分 布** 白山高地区
- **危険要因** 温暖化にともなう、自然遷移。
- **特記事項** 生育地は白山国立公園内にある。

(白井伸和)



白井伸和

フゲシザサ

イネ科

Sasa fugeshiensis Koidz.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 本県が基準産地である。個体数が少ない。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区。
- **危険要因** 産地局限
- **特記事項** 稈鞘には逆向きの細毛が密生するが、開出する長毛はなく、葉裏は無毛とされるもの。基準産地は輪島市石休場。

(白井伸和)



ISKW 白井伸和

メガルカヤ

イネ科

Themeda triandra Forssk. var. *japonica* (Willd.) Makino

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 丘陵地の乾いた草地、河川の堤防、海岸近くの草地などに生育するが、県内の分布は局所的で、近年少なくなっている。分布情報は過去の標本に基づくもので、今回の調査では確認情報は得られなかった。（現況：R-）

■**分 布** 内浦区（穴水町古君）中能登区（志賀町甘田、羽咋市滝町、羽咋市気多神社）、南加賀区（加賀市片山津、加賀市片野、加賀市塩屋町）

■**危険要因** 草地開発、河川開発、海岸開発、自然遷移（白井伸和）



小野ふみ系

ミチノクエンゴサク

ケシ科

Corydalis orthoceras Siebold et Zucc.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 県内全域に点在するが、個体数はごく稀で分布域からも重要である。（現況：RO）

■**分 布** 県内全域

■**危険要因** 草地開発、園芸採取、踏みつけ、管理放棄、自然遷移、産地局限（中野真理子）



本多郁夫

オオレイジンソウ

キンポウゲ科

Aconitum iinumae Kadota

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 個体数はきわめて少なく、また生育地の南限にある。（現況：RO）

■**分 布** 白山高地区の亜高山帯に分布し、湿り気のある草地に生育する。

■**危険要因** 自然遷移、森林伐採

（高木政喜）



本多郁夫

イチリンソウ

キンポウゲ科

Anemone nikoensis Maxim.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 石川県では現存個体数が少ない。（現況：RO）

■**分 布** 県内のヤブツバキクラス域上限のウラジロガシ林やブナクラス域の山地に広く分布する。比較的湿り気があり、光の当たる林縁などに生育する。

■**危険要因** 森林伐採、園芸採取、踏みつけ。

（高木政喜）



本多郁夫

準絶滅危惧

アズマイチゲ

キンポウゲ科

Anemone raddeana Regel

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 県内では個体数が少なく、生育地も限られている。ブナクラス域の標徴種で貴重である。(現況：RO)
- 分 布** 主に南加賀区、加賀中央区、口能登区、外浦区のブナクラス域に分布する。
- 危険要因** 森林伐採、園芸採取、道路工事、踏みつけ、自然遷移。
(高木政喜)



本多郁夫

キケンショウマ

キンポウゲ科

Cimicifuga japonica (Thunb.) Spreng. var. *peltata* (Makino) H.Hara

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 石川県ではきわめて稀産である。(現況：RO)
- 分 布** 南加賀区のブナクラス域に分布する。
- 危険要因** 道路工事、園芸採取、自然遷移、産地局限
- 特記事項** 長野県南西部から滋賀県に分布するオオバショウマの変種。

(高木政喜)



林 二良

ハンショウヅル

キンポウゲ科

Clematis japonica Thunb. var. *japonica*

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 石川県では稀に生育するつる性木本植物で貴重である。(現況：RO)
- 分 布** 本州と九州のおもに温帯に分布するが、石川県では加賀中央区、南加賀区に分布する。
- 危険要因** 森林伐採
- 特記事項** トリガタハンショウヅルと区別が付きにくい、苞は花柄の中ほどに着く。

(高木政喜)



林 二良

アズマシロカネソウ

キンポウゲ科

Dichocarpum nipponicum (Franch.) W.T.Wang et P.K.Hsiao var. *nipponicum*

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- 選定理由** 石川県では生育地及び個体数が減少傾向にある。(現況：RO)
- 分 布** 南加賀区、加賀中央区のヤブツバキクラス域からブナクラス域下限に分布する。能登半島にも稀に見られる。
- 危険要因** 森林伐採、道路工事、園芸採取、自然遷移

(高木政喜)



本多郁夫

フッキソウ

ツゲ科

Pachysandra terminalis Siebold et Zucc.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** よく植栽されているが、自生種の分布は限られている。（現況：RO）

■**分 布** 南加賀区、加賀中央区

■**危険要因** 森林伐採、動物食害、園芸採取、道路工事、その他

（濱野一郎）



本多郁夫

ヤシャビシャク

スグリ科

Ribes ambiguum Maxim.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 準絶滅危惧

■**選定理由** 日本産のスグリ属で唯一樹上に着生する種で、石川県では分布域がごく限られ、また個体数も少ない。（現況：RO）

■**分 布** 南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、河川開発、自然遷移、産地局限

（中野真理子）



白井伸和

フキユキノシタ

ユキノシタ科

Saxifraga japonica H.Boissieu

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 石川県での生育はきわめて稀であり、また分布域からも貴重である。（現況：RO）

■**分 布** 南加賀区

■**危険要因** 産地局限、自然遷移

（中野真理子）



白井伸和

ツメレンゲ

ベンケイソウ科

Orostachys japonica (Maxim.) A.Berger

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 準絶滅危惧

■**選定理由** 石川県では個体数がごく少なく、分布からも貴重である。（現況：RO）

■**分 布** 南加賀区

■**危険要因** 河川開発、道路工事、園芸採取、ダム建設、産地局限

（中野真理子）



本多郁夫

ヒメレンゲ

ベンケイソウ科

Sedum subtile Miq.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 現存個体数は少なく、分布からも貴重である。(現況：R O)

■**分 布** 南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、河川開発、園芸採取、道路工事、自然遷移、産地局限

(中野真理子)



林 二良

ノウゴウイチゴ

バラ科

Fragaria iinumae Makino

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内における生育地が白山山系の亜高山帯から高山帯に限られている。(現況：R O)

■**分 布** 加賀中央区、南加賀区、白山高地区

■**危険要因** 踏みつけ、産地局限

■**特記事項** 白山国立公園指定植物

(小野ふみ彙)



白井伸和

カラフトダイコンソウ

バラ科

Geum macrophyllum Willd. var. *sachalinense* (Koidz.) H.Hara

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R O)

■**分 布** 加賀中央区、南加賀区、白山高地区

■**危険要因** 踏みつけ、自然遷移、産地局限

■**特記事項** ダイコンソウとの区別が難しいため、見逃されている可能性がある。

(小野ふみ彙)



白井伸和

ハマナス

バラ科

Rosa rugosa Thunb.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 海岸開発、盗掘などによる減少が懸念される。(現況：R O)

■**分 布** 白山高地区を除く県内各地の海岸に分布する。

■**危険要因** 海岸開発、土地造成、園芸採取、自然遷移、帰化競合

■**特記事項** かほく市、白山市、能美市、内灘町指定天然記念物に指定され、群落の保護・保全が試みられている。除草や施肥が定期的に行われているところもあり、管理の行き過ぎが懸念される。

(小野ふみ彙)



濱野一郎

カラハナソウ

アサ科

Humulus lupulus L. var. *cordifolius* (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 個体数が少ない。また、全国的な分布からも重要である。
(現況：RO)
- **分 布** 国内では北海道・本州中部以北に分布するが、県内では南加賀区以北のヤブツバキクラス～ブナクラス域にかけて分布している。
- **危険要因** 森林伐採、草地開発、道路工事
- **特記事項** 本種はホップの変種である。

(高木政喜)



林 二良

コミヤマミズ

イラクサ科

Pilea notata C.H.Wright

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 個体数はきわめて少なく、石川県は分布の北限域にあたる。
(現況：RO)
- **分 布** 本州（近畿以西）～九州に分布するが、石川県では南加賀区、中能登区のヤブツバキクラス域の上限域に分布する。
- **危険要因** 森林伐採、海岸開発、自然遷移

(高木政喜)



鳥島昭信

ナラガシワ

ブナ科

Quercus aliena Blume

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 県内のヤブツバキクラス域に広く点在するが、個体数は少ない。
(現況：RO)
- **分 布** スタジイ群団域全体に広く分布するが、舩倉島、七ツ島には分布しない。上限が200m以下の低地に生育する。
- **危険要因** 土地造成、道路工事、管理放棄

(高木政喜)



本多郁夫

ウメバチソウ

ニシキギ科

Parnassia palustris L. var. *palustris*.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 石川県では現存個体数が少なく、生育域が限られている。
(現況：RO)
- **分 布** 加賀中央区、南加賀区、白山高地区
- **危険要因** 森林伐採、園芸採取、道路工事、ダム建設、自然遷移、産地極限

(中野真理子)



林 二良

タカトウダイ

トウダイグサ科

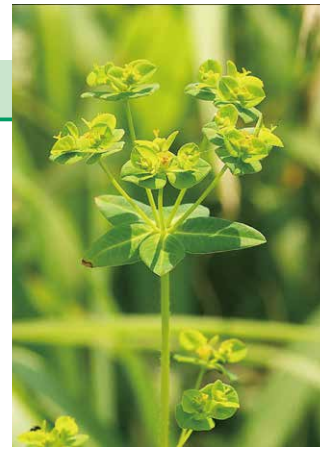
Euphorbia lasiocaula Boiss.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 県内各地に分布するが、その生育地は限られている。(現況：RO)
- **分 布** 舳倉島・七ツ島植物小区系および外浦地域を除く県内各地に分布する。
- **危険要因** 森林伐採、池沼開発、河川開発、海岸開発

(小野ふみ系)



本多郁夫

アナマスミレ

スミレ科

Viola mandshurica W.Becker var. *crassa* Tatew.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 砂丘地という限られた環境に生育し、分布が限られている。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区、加賀南部
- **危険要因** 産地局限、海岸開発

(濱野一郎)



本多郁夫

ミツバフウロ

フウロソウ科

Geranium wilfordii Maxim.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 県内における生育域が限られている。(現況：RO)
- **分 布** 加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 自然遷移、その他(林道工事)

(小野ふみ系)



白井伸和

ミズマツバ

ミソハギ科

Rotala mexicana Cham. et Schtdl.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

- **選定理由** 生育環境が維持されにくい。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 農業汚染、土地造成、管理放棄、自然遷移

(濱野一郎)



濱野一郎

ウスゲチョウジタデ

アカバナ科

Ludwigia epilobioides Maxim. subsp. *greatrexi* (H.Hara) P.H.Raven

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 準絶滅危惧

- **選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。（現況：R+）
- **分 布** 加賀中央区、南加賀区；本州、（関東以西）、九州、琉球
- **危険要因** 産地局限、農薬汚染、土地造成
- **特記事項** 水田や湿地に生育。

（濱野一郎）



小野ふみ系

ミツデカエデ

ムクロジ科

Acer cissifolium (Siebold et Zucc.) K.Koch

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 県内各地に分布するが、個体数は少ない。（現況：R0）
- **分 布** 舳倉島・七ツ島植物小区系および白山高地区を除く県内各地の山地に分布する。上限は800mを越えない。
- **危険要因** 森林伐採、河川開発、道路工事、管理放棄、自然遷移

（小野ふみ系）



林 二良

ナニワズ

ジンチョウゲ科

Daphne jezoensis Maxim.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 県内における生育地が限られて、個体数も少ない。（現況：R0）
- **分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、土地造成、道路工事、園芸採取、動物食害、自然遷移、管理放棄、産地局限
- **特記事項** 夏には落葉する。

（濱野一郎）



本多郁夫

カラスシキミ

ジンチョウゲ科

Daphne miyabeana Makino

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。（現況：R0）
- **分 布** 口能登区・加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 園芸採取、道路工事、自然遷移、産地局限

（濱野一郎）



白井伸和、花：本多郁夫

ガンピ

ジンチョウゲ科

Diplomorpha sikokiana (Franch. et Sav.) Honda

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：RO)

■**分 布** 南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、道路工事、園芸採取、自然遷移、産地局限、その他

■**特記事項** 本県が北限。

(濱野一郎)



古場田良次

ナンバンハコベ

ナデシコ科

Silene baccifera (L.) Roth var. *japonica* (Miq.) H.Ohashi et H.Nakai

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 石川県では個体数が少なく、貴重である。(現況：RO)

■**分 布** 南加賀区、口能登区、外浦区など県内全域のヤブツバキクラス域の林縁に点在するが、ブナクラス域の下限域に出現することもある。

■**危険要因** 河川開発、管理放棄、自然遷移、産地局限

(高木政喜)



林 二良

オオヤマハコベ

ナデシコ科

Stellaria monosperma Buch.-Ham. ex D.Don var. *japonica* Maxim.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 石川県では現存個体数がきわめて少なく、分布域が限られている。(現況：RO)

■**分 布** 南加賀区のブナクラス域から白山高地区の亜高山帯に分布する。

■**危険要因** 踏みつけ、自然遷移

(高木政喜)



米山競一

タマアジサイ

アジサイ科

Hydrangea involucrata Siebold

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 石川県では個体数が少なく、生育からも貴重である。(現況：RO)

■**分 布** 南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、園芸採取、道路工事、自然遷移

(中野真理子)



本多郁夫

カラタチバナ

サクラソウ科

Ardisia crispa (Thunb.) A.DC.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** ほぼ県下のヤブツバキクラス域全域に分布するが、個体数は必ずしも多くなく、園芸採取によって減じた自生地もある。(現況：R0)

■**分布** 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、土地造成、河川開発、園芸採取、踏みつけ、管理放棄、自然遷移、草刈り、産地局限

(本多郁夫)



本多郁夫

クサレダマ

サクラソウ科

Lysimachia vulgaris L. var. *davurica* (Ledeb.) R.Knuth

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 県内での生育地が限られている。(現況：R0)

■**分布** 外浦区、内浦区、中能登区、南加賀区

■**危険要因** 湿地開発、池沼開発、土地造成、道路工事、園芸採取、管理放棄、自然遷移

(本多郁夫)



林 二良

ハクサンコザクラ

サクラソウ科

Primula cuneifolia Ledeb. var. *hakusanensis* (Franch.) Makino

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 県内での生育地が限られている。(現況：R0)

■**分布** 白山高地区

■**危険要因** 園芸採取、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



白井伸和

アセビ

ツツジ科

Pieris japonica (Thunb.) D.Don ex G.Don subsp. *japonica*

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 県内での生育地が限られている。(現況：R0)

■**分布** 南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、道路工事、園芸採取、産地局限

(本多郁夫)



本多郁夫

シャシャンボ

ツツジ科

Vaccinium bracteatum Thunb.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内での生育地が限られている。日本海側の北限産地である。
(現況：R0)

■**分 布** 内浦区、中能登区、口能登区

■**危険要因** 森林伐採、土地造成、道路工事、園芸採取

(本多郁夫)



濱野一郎

ヒメウスノキ

ツツジ科

Vaccinium yatabei Makino

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内での生育地が限られている。(現況：R0)

■**分 布** 南加賀区、白山高地区

■**危険要因** 産地局限

(本多郁夫)



白井伸和

エゾリンドウ

リンドウ科

Gentiana triflora Pall. var. *japonica* (Kusn.) H.Hara

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内における生育地が限られている。(現況：R0)

■**分 布** 中能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、池沼開発、湿地開発、土地造成、スキー場、道路工事、園芸採取、管理放棄、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



白井伸和

センブリ

リンドウ科

Swertia japonica (Schult.) Makino

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内での生育地が少ない。(現況：V-)

■**分 布** 中能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 園芸採取、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



本多郁夫

テングノコヅチ

リンドウ科

Tripterospemum japonicum (Siebold et Zucc.) Maxim. var. *involubile* (N.Yonez.) J.Murata

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 準絶滅危惧

■**選定理由** 県内における生育地が、白山の一部に限られている。(現況：R0)

■**分 布** 白山高地区

■**危険要因** 産地局限

(本多郁夫)



白井伸和

コイケマ

キョウチクトウ科

Cynanchum wilfordii (Maxim.) Hook.f.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 生育地が点在し、個体数も少ない。(現況：R0)

■**分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 池沼開発、産地局限

(本多郁夫)



米山競一

オニルリソウ

ムラサキ科

Cynoglossum asperrimum Nakai

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 生育地に限られ、個体数も少ない。(現況：R0)

■**分 布** 加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、河川開発、草地開発、土地造成、道路工事、踏みつけ、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



林 二良

タチカメバソウ

ムラサキ科

Trigonotis guilielmii (A.Gray) A.Gray ex Guerke

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 県内での生育地に限られている。(現況：R0)

■**分 布** 南加賀区

■**危険要因** 自然遷移

(本多郁夫)



本多郁夫

ハシリドコロ

ナス科

Scopolia japonica Maxim.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 県内での生育地が限られている。(現況：R0)

■分布 加賀中央区、南加賀区

■危険要因 園芸採取、薬用採取

(本多郁夫)



本多郁夫

オオマルバノホロシ

ナス科

Solanum megacarpum Koidz.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R0)

■分布 口能登区、加賀中央区、南加賀区

■危険要因 自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



ISKW 小野ふみ系

アワゴケ

オオバコ科

Callitriche japonica Engelm. ex Hegelm.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 生育地が限られており、個体数も少ない。(現況：R0)

■分布 中能登区、加賀中央区、南加賀区

■危険要因 自然遷移

(本多郁夫)



本多郁夫

キクモ

オオバコ科

Limnophila sessiliflora (Vahl) Blume

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■選定理由 かつては水田雑草として普通に見られたが、現在では減少している。(現況：V-)

■分布 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■危険要因 池沼開発、海岸開発、土地造成、道路工事、水質汚濁、農薬汚染、管理放棄、自然遷移、土地改良、その他(溝掃除)

(本多郁夫)



白井伸和

トウオオバコ

オオバコ科

Plantago japonica Franch. et Sav.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地が点在し、個体数も少ない。(現況：R0)
- **分 布** 舳倉島・七ツ島植物小区系、外浦区、中能登区、口能登区、南加賀区
- **危険要因** 海岸開発、河川開発、道路工事、踏みつけ、自然遷移

(本多郁夫)



本多郁夫

エゾヒナノウスツボ

ゴマノハグサ科

Scrophularia alata A.Gray

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地に限られ、個体数も少ない。(現況：R0)
- **分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区の海沿いの地
- **危険要因** 海岸開発、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



本多郁夫

ヤブムラサキ

シソ科

Callicarpa mollis Siebold et Zucc.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地に限られており、個体数も少なく、日本海側の北限でもある。(現況：R0)
- **分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、道路工事、管理放棄、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



林 二良

ヒメナミキ

シソ科

Scutellaria dependens Maxim.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 生育地に限られ、個体数も少ない。(現況：R0)
- **分 布** 外浦区、内浦区、中能登区
- **危険要因** 河川開発、湿地開発、土地造成、道路工事、管理放棄、自然遷移

(本多郁夫)



林 二良

準絶滅危惧

オニシオガマ

ハマウツボ科

Pedicularis nipponica Makino

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 国内における南限の産地であり、加賀地方の深山に少数個体が生育。（現況：R0）

■**分 布** 加賀中央区、白山高地区

■**危険要因** 道路工事、園芸採取、踏みつけ、自然遷移、産地局限

（本多郁夫）



本多郁夫

イヌタヌキモ

タヌキモ科

Utricularia australis R.Br.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 準絶滅危惧

■**選定理由** 分布する池沼が少なく、改修・補修などで失われやすい。（現況：R0）

■**分 布** 内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 池沼開発、水質汚濁、自然遷移、土地造成、池沼の改修・補修

■**特記事項** 近縁のタヌキモとの識別が困難で、しばしば混同されている。越冬芽は褐色。従来、石川県植物誌（1997）等でタヌキモとして報告されたものは、ほとんどがイヌタヌキモと考えられる。タヌキモの越冬芽は緑色である。能登町指定天然記念物。（本多郁夫）



本多郁夫

オクノフウリンウメモドキ

モチノキ科

Ilex geniculata Maxim. var. *glabra* Okuyama

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。（現況：R0）

■**分 布** 口能登区、加賀中央区、南加賀区。邑知瀧低地帯を越えて北側には分布しない。

■**危険要因** 森林伐採、河川開発、海岸開発、道路工事、自然遷移、産地局限

（小野ふみ系）



林 二良

ミヤマウメモドキ

モチノキ科

Ilex nipponica Makino

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 県内各地に分布するが、生育地である湿地の開発や遷移の進行による減少が懸念される。（現況：R0）

■**分 布** 舳倉島・七ツ島植物小区系および白山高地区を除く県内各地の低湿地に分布し、上限が標高200mを越えない。

■**危険要因** 森林伐採、池沼開発、湿地開発、土地造成、道路工事、園芸採取、自然遷移

（小野ふみ系）



本多郁夫

センダングサ

キク科

Bidens biternata (Lour.) Merr. et Sherff

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 生育地が比較的少なく、草刈りなどで失われやすい。（現況：R0）

■**分布** 口能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 土地造成、管理放棄、自然遷移、その他（草刈り）

（本多郁夫）



ISKW 小野ふみ系

ノッポロガンクビソウ

キク科

Carpesium divaricatum Siebold et Zucc. var. *matsuei* (Tatew. et Kitam.) Kitam.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 生育地が比較的少なく、草刈りなどで失われやすい。（現況：R0）。

■**分布** 加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 土地造成、管理放棄、自然遷移、その他（草刈り）

（本多郁夫）



ISKW 小野ふみ系

リュウノウギク

キク科

Chrysanthemum makinoi Matsum. et Nakai.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

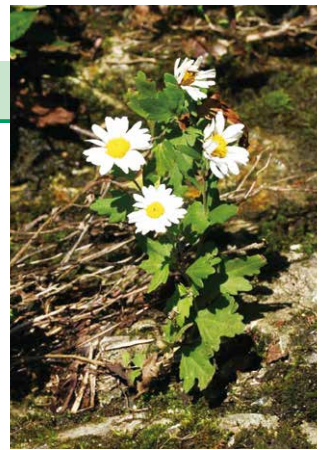
環境省カテゴリ 該当なし

■**選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。（現況：R0）

■**分布** 南加賀区。小松市（一部）・加賀市に自生地があるが、ほとんどは白山麓の岩場である。

■**危険要因** 森林伐採、道路工事、園芸採取、自然遷移

（本多郁夫）



本多郁夫

イワギク

キク科

Chrysanthemum zawadskii Herbich

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 絶滅危惧Ⅱ類

■**選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。（現況：R0）

■**分布** 南加賀区

■**危険要因** 道路工事、園芸採取

■**特記事項** 白山白川郷ホワイトロード沿いでは、道路工事によって、生育適地が得られ、所によっては、増加している。

（本多郁夫）



本多郁夫

オニアザミ

キク科

Cirsium borealinipponense Kitam.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 生育地が限られ、個体数が少ない。(現況：R O)

■**分 布** 外浦区

■**危険要因** 河川開発、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



林 二良

タカサブロウ

キク科

Eclipta thermalis Bunge

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 生育地が比較的少なく、草刈りなどで失われやすい。(現況：V 2-)

■**分 布** 外浦区、内浦区、中能登区、口能登区、加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 自然遷移、帰化競合

(本多郁夫)



ISKW 本多郁夫

タイミンガサ

キク科

Parasenecio peltifolius (Makino) H.Koyama

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R O)

■**分 布** 加賀中央区、南加賀区

■**危険要因** 森林伐採、その他(崖崩れ)

(本多郁夫)



本多郁夫

ホクロクトウヒレン

キク科

Saussurea nipponica Miq. subsp. *nipponica* var. *hokurokuensis* (Kitam.) Ohwi

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

■**選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R O)

■**分 布** 外浦区、中能登区

■**危険要因** 自然遷移、産地局限

■**特記事項** 北陸地方にのみ生育。

(本多郁夫)



白井伸和

タムラソウ

キク科

Serratula coronata L. subsp. *insularis* (Iljin) Kitam.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R0)
- **分布** 中能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、湿地開発、土地造成、道路工事、農薬汚染、園芸採取、踏みつけ、管理放棄、自然遷移

(本多郁夫)



林 二良

コックバネウツギ

スイカズラ科

Abelia serrata Siebold et Zucc.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R0)
- **分布** 南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、池沼開発、道路工事、自然遷移、産地局限

(本多郁夫)



古場田良次

アラゲヒョウタンボク

スイカズラ科

Lonicera strophiphora Franch.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R0)
- **分布** 外浦区
- **危険要因** 森林伐採、管理放棄、自然遷移、その他(崖崩れ)

(本多郁夫)



小野ふみ系

オミナエシ

スイカズラ科

Patrinia scabiosifolia Fisch. ex Trevir.

石川県カテゴリ 準絶滅危惧

環境省カテゴリ 該当なし

- **選定理由** 生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：R-)
- **分布** 内浦区、中能登区、口能登区、南加賀区
- **危険要因** 森林伐採、草地開発、土地造成、道路工事、踏みつけ、園芸採取、管理放棄、自然遷移

(本多郁夫)



本多郁夫

ハクサンサイコ

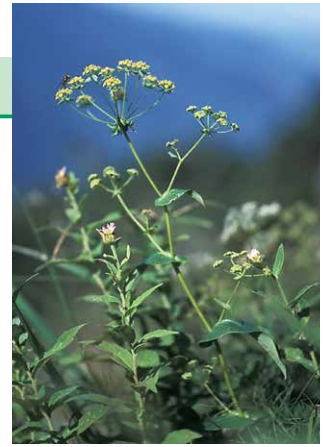
セリ科

Bupleurum nipponicum Koso-Pol.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：RO)
- **分 布** 白山高山区、南加賀区
- **危険要因** 自然遷移、管理放棄、道路工事、産地局限
- **特記事項** 生育地は白山国立公園内である。白山国立公園指定植物。本県が西南限。
(濱野一郎)



白井伸和

ミヤマゼンゴ

セリ科

Coelopleurum multisectum (Maxim.) Kitag.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：RO)
- **分 布** 白山高山区
- **危険要因** 産地局限
- **特記事項** 本県が西南限。
(濱野一郎)



白井伸和

セリモドキ

セリ科

Dystaenia ibukiensis (Y.Yabe) Kitag.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区、中能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 道路工事、海岸開発、自然遷移、産地局限
(濱野一郎)



白井伸和

ハマボウフウ

セリ科

Glehnia littoralis F.Schmidt ex Miq.

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

環境省カテゴリー 該当なし

- **選定理由** 近年の海岸開発により生育地が急速に失われつつある。(現況：RO)
- **分 布** 外浦区、内浦区、口能登区、加賀中央区、南加賀区
- **危険要因** 海岸開発、踏みつけ、その他(食物採取)
(濱野一郎)



本多郁夫